

『家庭科』 模擬授業課題

(1) 日 時 令和7年〇月〇日 第〇校時(50分)

(2) 場 所 1-1教室

(3) 学年・学級 第1学年1組(40名)

使用教科書 新技術・家庭「家庭分野」(教育図書)

(4) 題 材 名 A編 家族・家庭生活 1章 家族・家庭や地域とのかかわり

(5) 指導する生徒の状況

【既習事項】

・小学校において、これまでの自分の生活を振り返るとともに、AからCまでの各内容の学習と関連させ、自分の成長を自覚することを通して、家庭生活と家族の大切さや、家庭生活が家族の協力によって工夫して営まれていることについて学習している。

【題材のねらい】

・自分の成長を振り返ることを通して、自分の成長と家族や家庭生活との関わりが分かり、家族・家庭の基本的な機能について理解するとともに、家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付くことをねらいとしている。

【生徒の状況】

・事前アンケートの結果より、家族でそろって夕食を食べる日が週の5日以上あるという生徒は約70%であった。
・グループ活動では、それぞれ意見を伝え合うことができるが、一斉授業の場では、積極的に発言する生徒が固定化している。
・日頃から、1人1台端末を活用した授業を実施しており、使用には慣れている。

(6) 指導計画(全6時間)

次(時数)	学習内容	活動・指導形態	評価計画
第一次 (2時間) 本時 1/2	1 家族の一員としてできることを考えよう(本時・教科書 p.16～p.17) ・家族・家庭の基本的な機能について理解する。 ・家族関係をよりよくする方法について問題を見いだす。	一斉 個別 ペア・グループ	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度
第二次 (1時間)	2 家族関係をよりよくする方法を考えよう ・家族の互いの立場や役割について理解する。 ・家族関係をよりよくする方法について考え、工夫する。	一斉 個別 ペア・グループ	思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度
第三次 (1時間)	3 高齢者とかかわりを知ろう ・高齢者の一般的な身体の特徴について理解する。 ・自分たちができる高齢者とかかわり方を考える。	一斉 個別 ペア・グループ	知識・技能 思考・判断・表現
第四次 (2時間)	4 家庭生活と地域のかかわりを知ろう ・高齢者など地域の人々と協働する必要があることを理解する。 ・高齢者や地域の人々とかかわりについて、これまでの学習をふまえて考える。	一斉 個別 ペア・グループ	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度

●面接終了後、メモ用紙とともにクリアファイルに入れて提出してください。

校種・教科等

中学校・家庭

受験番号

氏名

『家庭科』 模擬授業課題

(1) 日 時 令和7年〇月〇日 第〇校時(50分)

(2) 場 所 1-1教室

(3) 学年・学級 第1学年1組(40名)

使用教科書 新技術・家庭「家庭分野」(教育図書)

(4) 題 材 名 A編 家族・家庭生活 1章 家族・家庭や地域とのかかわり

(5) 指導する生徒の状況

【既習事項】

・小学校において、これまでの自分の生活を振り返るとともに、AからCまでの各内容の学習と関連させ、自分の成長を自覚することを通して、家庭生活と家族の大切さや、家庭生活が家族の協力によって工夫して営まれていることについて学習している。

【題材のねらい】

・自分の成長を振り返ることを通して、自分の成長と家族や家庭生活との関わりが分かり、家族・家庭の基本的な機能について理解するとともに、家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付くことをねらいとしている。

【生徒の状況】

・事前アンケートの結果より、家族でそろって夕食を食べる日が週の5日以上あるという生徒は約70%であった。
 ・グループ活動では、それぞれ意見を伝え合うことができるが、一斉授業の場では、積極的に発言する生徒が固定化している。
 ・日頃から、1人1台端末を活用した授業を実施しており、使用には慣れている。

(6) 指導計画(全6時間)

次(時数)	学習内容	活動・指導形態	評価計画
第一次 (2時間)	1 家族の一員としてできることを考えよう ・家族・家庭の基本的な機能について理解する。 ・家族関係をよりよくする方法について問題を見いだす。	一斉 個別 ペア・グループ	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度
第二次 (1時間) 本時	2 家族関係をよりよくする方法を考えよう(本時:教科書 p.20～p.21) ・家族の互いの立場や役割について理解する。 ・家族関係をよりよくする方法について考え、工夫する。	一斉 個別 ペア・グループ	思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度
第三次 (1時間)	3 高齢者とのかかわりを知ろう ・高齢者の一般的な身体の特徴について理解する。 ・自分たちができる高齢者とのかかわり方を考える。	一斉 個別 ペア・グループ	知識・技能 思考・判断・表現
第四次 (2時間)	4 家庭生活と地域のかかわりを知ろう ・高齢者など地域の人々と協働する必要があることを理解する。 ・高齢者や地域の人々とのかかわりについて、これまでの学習をふまえて考える。	一斉 個別 ペア・グループ	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度

●面接終了後、メモ用紙とともにクリアファイルに入れて提出してください。